

派遣労働者の労働災害発生状況

1 派遣労働者の労働災害による休業4日以上之死傷者数

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
派遣労働者	667	2,437	3,686	5,885	5,631	2,864
全労働者	132,248	133,050	134,298	131,478	129,026	114,152

注1:派遣労働者は、派遣元から提出された労働者死傷病報告を集計したもの。

注2:平成16年は、同年3月1日以降に新様式の労働者死傷病報告により提出されたものを集計したもの。

(参考)派遣労働者数及び常用換算派遣労働者数の推移

(万人)	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
派遣労働者数	227	255	321	381	399
常用換算派遣労働者数	89	124	152	174	198

資料出所:厚生労働省職業安定局需給調整事業課集計

2 派遣労働者の労働災害による死亡者数

① 全産業

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
派遣労働者	26	27	34	36	31	23
全労働者	1,620	1,514	1,472	1,357	1,268	1,075

注:派遣労働者の死亡者数は、死亡災害報告、災害調査等の結果により、被災労働者の属性が派遣労働者と判断されたものを集計したもの。以下同じ。

② 業種別

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
製造業	9	6	11	18	16	7
建設業	13	8	12	11	10	8
運輸交通業	0	4	1	1	0	1
貨物取扱業	0	4	4	3	0	1
商業	1	1	1	0	1	2
上記以外の事業	3	4	5	3	4	4
計	26	27	34	36	31	23

3 派遣労働者の業種別労働災害による休業4日以上死傷者数及びその割合

業種	平成16年		平成17年		平成18年		平成19年		平成20年		平成21年	
	人数	割合										
製造業	251	58.8%	810	62.5%	1,395	66.1%	2,703	68.3%	2,965	64.8%	1,299	55.6%
建設業	6	1.4%	19	1.5%	39	1.8%	41	1.0%	45	1.0%	24	1.0%
運輸交通業	35	8.2%	85	6.6%	163	7.7%	316	8.0%	419	9.2%	228	9.8%
貨物取扱業	8	1.9%	31	2.4%	52	2.5%	127	3.2%	165	3.6%	91	3.9%
商業	31	7.3%	109	8.4%	153	7.2%	308	7.8%	347	7.6%	214	9.2%
上記以外の事業	96	22.5%	241	18.6%	310	14.7%	463	11.7%	633	13.8%	481	20.6%
計	427	100%	1,295	100%	2,112	100%	3,958	100%	4,574	100%	2,337	100%

注1：派遣先から提出された労働者死傷病報告を集計したもの。

注2：平成16年は、同年3月1日以降に新様式の労働者死傷病報告により提出されたものを集計したもの。

注3：建設工事の施工管理業務は、建設業であっても労働者派遣の禁止対象とされていない。

注4：派遣労働者には、実態として派遣労働者と判断されたものを含む。

注5：平成20年は、派遣元からの労働者死傷病報告を集計した死傷者数が減少する(上記1を参照)一方で、業種別に集計した口死傷者数は増加しているが、これは、派遣先からの労働者死傷病報告の提出率が増加したことによると考えられる。